

千里金蘭大学卒業式式辞

卒業生の皆さん、卒業おめでとう御座います。

皆さんは、4年間の課程を修めて、夫々、栄養学士、児童学士、看護学士となりました。改めて申すまでもなく、国家試験その他に合格すれば、それぞれの専門職に就くことが出来るようになりました。本当に目出度い事であります。

保護者の皆様、関係者の皆様にも、まことにおめでとう御座います。金蘭会学園、千里金蘭大学を代表致しまして、心からお慶び申し上げます。また、ご来賓の皆様には年度末の何かとご多用のところ、この目出度い式典に枉げてご臨席を賜り、ありがとうございます。高いところからでは御座いますが、厚く御礼申し上げます。

さて、皆さんは千里金蘭大学で自ら学び、考え、育ったことを一生の誇りとして、また、自信として、今後の人生を歩んでいかれることでしょう。「学んで、社会に出て人の役に立つ」、これがこの学園が創られた時の志であります。「金蘭」の二文字が意味するところの、信頼、高い志と力強さを含めて、これらの精神を忘れることなく、いつでも、人の役に立つ自立した女性として、これからの人生を歩み、そして、国内ばかりでなく、世界へも向かっていって欲しいと願っています。何も臆することはありません。それだけの力を付けているはずであります。

日本社会も世界もこれまで以上に、女性の社会進出が望まれています。皆さんのように、国家資格を得るような、或は特別な仕事に就くことの出来る能力をもった女性にとっては、これからは、より広い世界的視野が必要とされるでしょう。文化の異なる人々と共に手を携えていくことが求められるようになると思います。宗教の違い、肌の色の違い、食べ物の違い、生活習慣の違い等、多くの異なるものを持つ人々との価値観の共有には、各々がどれだけ異なる部分を受け入れることができるかが問題となるかと思えます。職業を通じて、或は、集团的、個人的付き合いを通じて、これまでの環境と異なる世界に対する愛情をも育てて欲しいと思えます。そうすることによって、あなた方の世界が大きく広がり、その後の人生が大きく変わるでしょうし、また、あなた方も否応なく、その様な世界に巻き込まれると思われるからです。

さて、振り返って、これまでの4年間にあなた方が自分自身の中に育んだことは、何であったでしょうか？基礎的な専門的知識の修得に加えて、科学的、論理的思考力を深くして、自ら判断する能力を高め、より良きものを追及する方法を知り、これらを更に向上させる努力であったと思えます。従って、自ら学ぶことの意味を得たはずであります。即ち、自分で自分を耕すことを修得し、そのことから派生する、努力する事、答えが出るまで忍耐すること、その答えに対して謙虚であり、自ら恥じることがない事、これらを自分のものとし、更に、これからどのように考えればよいのだろうかと思索することを学んで来ました。その過程の中で、面倒くさくなり、途中でいい加減なことをして、自分を騙す事が、より正しい判断から遠ざかる、或は正しい判断の邪魔をすることであることをも知ったことと思えます。これらを通じて、学問をすることに加えて、心の鍛錬をも行って来たはずであります。

これからは、これまで以上に、答えのまだ見つかっていない出来事に対して、より優れた答えを求める旅に出ることになります。これまで修得してきた基礎知識と考え方を基にして、より適切な判断をしなければなりません。これまでと同様に、種々の進歩によって、新たな解決法が生まれる一方、これまで修得してきた知識や考え方を改めなければならないこともあるでしょう。即ち、人が作って来たものの中には未完成なものが限りなくあり、どこかに足りない部分があったり、ややもすると、間違いをしていたこともあるからです。何が間違っていたのか、何が足りないところであったかを捜し求め、改善していく道筋を追求し、発見し、改めていくことは、新しく創り上げることであり、一方的に知識を与えられるよりは、遥かに充実した楽しいことであり、喜びであります。これらのことは、卒業研究や看護研究を通じて、その一端を経験したことと思いますが、今後、更に求められることとあります。

私たちは、人類の長い歴史の 1 点に存在しています。一つの生命体として世代交配をして、その命を繋いできています。私たちの使命は、次の世代へより良きものを伝えることにあります。より良きものとは何でしょうか？物事の判断は自分ではなく、対象となっている事柄からの基準でなされるべきであります。誰のために、何が求められているのかが基準であり、それらの説明がそれら以外のものであってはならないのです。これが、職業倫理に従うことになります。職業倫理に従い、良き伝統を引き継ぎながらも、新しきものへ改良して行く事こそが、次の世代へより良きものを伝えることに等しいことと考えます。これまでは、知識や考え方を受け継ぐ立場にありましたが、たちまちにして、次の世代へ伝えなければなりません。より良いことを追求する姿勢を持ち続けて欲しいと思います。

あなた方が、この 4 年間に培ってきたことを、今後の人生において、直接的に活かせることは、この上ない喜びであります。明日からは、新しい段階へと進みます。視野を広げて、これまで以上に努力して、より一層成長されますことを、願っています。あなた方の夢に希望を託し、あなた方一人一人が健康と幸運に恵まれますことをお祈りして、式辞と致します。

平成 30 年 3 月 15 日

金蘭会学園理事長

千里金蘭大学学長

島崎靖久